≪講座レポート≫

令和４年１１月実施

榴ケ岡寺子屋「防災編②」（災害図上訓練ＤＩＧ）

●お問い合わせ（9:00～21:00）
☎022－299－5666
★休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始

「人に学びを、まちに実りを」
榴ケ岡市民センター

指定管理者（仙台市教育委員会指定）
公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団

講座の目的

榴ケ岡寺子屋は、榴ケ岡市民センターの主催事業として、魅力ある榴岡のまちづくりのため、福祉、歴史、防災を3本柱として地域交流活動に取組んでいる事業です。
防災編については、昨年度に引続き2つの町内会で防災マップづくりに取組みました。今回は、完成したマップを使って災害図上訓練（DIG）です。

講　座　の　状　況

日　時：R４11.19（土）13:30～15:00
場　所：市民センター
企　画：榴岡地区ｴｷｻｲﾃｨﾝｸﾞ事業実行委員会
講　師：榴ケ岡市民センター館長
（防災士、宮城県防災指導員）
参加者：実行委員１０名、町内会役員８名、
その他１名

東八番丁町内会の皆さん

宮城野一丁目親和会の皆さん

実行委員会の皆さん

実行委員会の皆さん

参加者の声

- 防災マップを作成後は、必ずＤＩＧを実施する必要性を強く感じた。
- 地図上の作業とはいえ、情報収集と状況判断が必要となり、かなり頭を使う作業でした。
- 常に災害をイメージすることが大切。
- 集中して取組みましたが、他の町内会なので要援護者の実態や地区の実情がよくわからず、判断に苦闘した。